

第4回 高齢・介護部会における主な意見の要旨

1 委員による意見の要旨

| テーマ | 施策等 | 意見の要旨 |
|--------------------------|--------------|--|
| 計画の基本的な考え方 | 施策展開の考え方 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 区の施策の展開にあたっては事業者の自主活動やネットワークを活用するなど、立場を超えて連携を深めてもらいたい。 ・ 各施策が高齢者に伝わるのが大切。チラシの配布だけでなくプッシュ型通知ができるアプリを開発するなどDXにより周知を工夫してほしい。 |
| 計画目標 「区民の健康寿命を延ばす」 | 健康づくり | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長寿健診の問診票をフレイル健診の問診票に変更できないか。 |
| | 介護予防 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も介護予防事業のオンライン化を進めることが重要。 |
| 計画目標 「高齢者の活動と参加を促進する」 | 計画目標の構成 | <ul style="list-style-type: none"> ・ この目標は8期と同じだが、それぞれの違い明確にすべき。各施策ではオンラインツールやデジタル化を進めることが散見されており、こうしたことを盛り込むべきではないか。 ・ 「認知症施策の総合的な推進」と「権利擁護の推進」の施策内容から計画目標、どちらにも位置付けられると考えられる。切り分けを整理していただきたい。 ・ 孤立に関する指標を設定できないか。 |
| | 見守り施策の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員ふれあい訪問の際に、対象の77歳や79歳の比較的若い方は留守がちにしており、また防犯意識も高まっている。なかなか会えないことも多く、区として周知を強化してほしい。 ・ 見守り施策の推進にあたっては区との情報共有が重要である。 ・ ICT機器を活用した見守りの導入に期待するが、管理にあたっては負担があることを考慮すべき。 |
| | 認知症施策の総合的な推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症は初期支援が重要で、もの忘れ相談等を通して早期に発見し医療機関につなげることが必要であり、計画で丁寧にわかりやすく説明してほしい。 ・ 診断後速やかに医療機関から区の施策につながることを重要であり、軽度の方にどのような支援を行うか計画で明らかにすべき。 ・ 認知症と診断されたときの区の相談対応が不明瞭だ。 ・ 若年性認知症の方への支援の取組みも重要。 ・ 認知症の備えとしては、健康な方も含めて自らも予備軍である意識することが大切。そのための地域づくりを進めてほしい。 ・ 本人発信・社会参加の取組みの中で、社会参加や就労の促進について具体的に記載してほしい。 ・ 認知症本人と学生を含めた区民との交流が重要ではないか。 |

| テーマ | 施策等 | 意見の要旨 |
|---|------------------|--|
| | 権利擁護の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・数年前には考えられないような凶悪犯罪が増えている。消費者被害の防止だけでなく、犯罪被害の防止の施策が必要ではないか。 ・法人後見については、社会福祉協議会以外の新たな担い手を確保するとあるが、ひとりぐらし高齢者や身寄りのない高齢者を守るためには喫緊の課題であり、早期に対応してほしい。 |
| 計画目標 「安心して暮らし続けるための医療・介護・福祉サービスの確保を図る」 | 在宅医療・介護連携の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・救急で運ばれてきた方で心肺蘇生等の意思確認が課題となるなど、ACPの普及啓発が課題だ。区としてツールづくりに協力してもらいたい。 |
| | 介護人材の確保及び育成・定着支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・魅力発信だけでなく人材の確保策の支援も対応してほしい。 |
| | 災害への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・避難所での受け入れられる人数は限られている中で在宅避難が重要だ。しっかりと計画に位置付けていただきたい。 |
| | 健康危機への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を振り返ったときに一次救急の体制強化の必要性が明らかになった。一次救急を担う医療機関の機能強化を計画に盛り込んでいただきたい。 ・暑さ対策だけでなく、寒さ対策の視点も必要ではないか。 |
| 「介護保険の円滑な運営」 | サービスの質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業者への指導監査、苦情対応、第三者評価の記載だけで、事業者自身の質の向上の取組みなどが評価されていないように見える。民間の力を借りる趣旨から、事業者の取組み、期待することを書き込んでほしい。 |